

子どもの居場所づくり サポートブック



子どもの居場所ネットワークいわて

「子どもの居場所ネットワークいわて」は岩手県子どもの居場所ネットワーク形成支援事業により、岩手県内の子どもの居場所を開設している団体の情報交換と連携を目的に2018年5月に発足致しました。岩手県内にさらに多くの「子どもの居場所」が開設されることを願い、このサポートブックを作成致しました。

今後、子どもの未来と地域づくりを考えている皆様のお役に立てれば幸いです。

目 次

1. はじめに	1
子どもの居場所とは	
2. 子どもの居場所の立ち上げ手順	2
STEP 1 最初のこと	子ども食堂を始めてみたいと思ったら
STEP 2 開設準備	企画を考えるⅠ（全体）
STEP 3 いよいよオープン	企画を考えるⅡ（具体的に）
STEP 4 次回開催までに	振り返りと次回への準備
3. 安全・安心のために	7
食の安心・安全	
保険について	
4. 参考資料	11
誓約書、受付用紙、チラシなどの例	
5. 子どもの居場所づくりネットワークいわて	14
加入団体紹介	



はじめに

各地域には様々な交流の場がありますが、「子ども食堂」は真ん中にいつも「子ども」がいるのが特徴です。地域の皆さんが“地域の子どものために”できることを持ち寄り、出会い、活動していくことが住みやすい安全安心な地域づくりへと繋がって行きます。また、子どもの健やかな成長のためには、多様な価値観を持った多くの人との関わりはとても大切です。



子どもの居場所が必要です！

～ 子どもの居場所とは？ ～



子どもが一人でも安心して過ごせる場所



子どもが交流や活動を通していろいろなことを経験して学ぶ場所



子どもや子育て世帯の抱える困難に気づき、働きかけ、支援につなげる場所



子どもだけでなく、大人も交流を深める地域コミュニティとしての場所

～ 子どもの居場所でできること ～



- ・一人でも安心していられる
- ・たくさんの遊び・体験ができる
- ・食事の支援・孤食の防止・食育
- ・多様な学び（人・交流・生活習慣・価値観・将来へのイメージなど）
- ・学習支援が受けられる
- ・悩みや不安の共有ができる
- ・相談支援が受けられる



- ・保護者の休息
- ・食事の支援が受けられる
- ・様々な人との交流
- ・様々な情報収集ができる
- ・子育て経験者や親同士の会話が悩みや不安の軽減につながる
- ・相談支援が受けられる
- ・おさがり交換



- ・地域の見守り・支え合い
- ・多世代交流
- ・情報共有
- ・社会参加
- ・地域活動の活性化につながる

～ こども食堂のキーワード「食」について ～



1 美味しい食事

美味しい食の経験は、食への関心や食育につながる



2 一緒に食べる

みんなで食べる楽しさを共有し関係性が深まる



3 つくる楽しさ

メニューを考え、食事を作る経験は、達成感や連帯感にもつながる



STEP 1 最初にすること

子ども食堂には、いろいろな形と多様性があります
「こうでなければいけない」という決まりはありません！

～ 子ども食堂を始めたいと思ったら ～

なぜ始めたいのか？

自分の思いや考えを整理・確認してみましょう

運営する側は参加者に対し、「かわいそうな人達」「～をしてあげている」という考え方ではなく、自分も同じく参加者に支えられているという気持ち大切です。

子ども食堂や
子どもの居場所に
参加してみる

いろいろな子ども食堂や子どもの居場所をのぞいてみましょう

まずは、普通に参加して、一緒にご飯を食べてみましょう。
その中で、自分のやりたい「子どもの居場所」（子ども食堂など）に近いと思う活動にボランティア参加してみると、参加する側と運営する側の見え方が違うことに気づくかもしれません。そこで「思い」がさらに整理・具体化されると思います。

子どもの居場所ネットワーク加入団体のご案内が P13 にあります

一緒に運営できる
仲間をさがす

一人でできることには限界があります

すでに活動しているボランティア団体などに所属している場合は、一緒に活動する仲間もいることでしょう。
まだ、お一人の場合は、まずは一緒に活動する仲間を探しましょう。
まずは身近な所から情報収集と相談をしてみます。
また、必要に応じて団体設立も考えてみましょう。

こんなところで情報収集、仲間さがしをしてみても？

- ・市役所・役場の「子ども」「福祉」を担当している部署
- ・地域の社会福祉協議会、民生委員児童委員・スクールソーシャルワーカー
- ・町内会・公民館
- ・学校・保育園・幼稚園・児童館・学童クラブ・PTA・子ども会など

開設団体の例

- ・地域団体（町内会・まちづくり協議会・校区福祉委員会）
- ・社会福祉法人・企業・事業所・NPO 法人・その他

名称・役割分担などを
きめる

子ども食堂の名称、役割分担などを決めましょう

決めておくべきこと

- ①子ども食堂の名称
 - ②役割分担（代表者、会計管理など）
- ※その他、必要であれば団体名、会則又は規約など



STEP 2 開設準備

全体像を考えながら、基本的な方向性を決めていきます

企画を考える I (全体)

まず、地域の状況を知り、ニーズを確認しておくことが重要です。

誰のために？

どんな人に来てほしいか？
(地域の子ども・親・親子以外の地域の人・支援者など)
※対象者を限定し非公表で行っている団体もあります。

どんな企画をするか

フリー・体験・食育・学習支援・多世代交流・悩み相談など

いつ頃？

- ・実現可能な時期か？
- ・対象者が来やすい時期か？
- ・地域のイベントなどと重複していないか？

どこで？

- ◎適当な開催場所はあるか？
 - ・調理施設のある場所・・・公民館などの公共施設
 - ・社会福祉施設
 - ・一般住宅（自宅・空き家）
 - ・お寺・教会・飲食店など
- ◎企画内容にあった設備があるか？
 - ・調理施設
 - ・食べる場所
 - ・子どもが遊ぶ場所

誰と？

- 協力してもらえる人、ボランティアなど
- ・市役所・役場の「子ども」「福祉」を担当している部署
 - ・地域の社会福祉協議会、民生委員児童委員・スクールソーシャルワーカー
 - ・町内会・公民館
 - ・学校・保育園・幼稚園・児童館・学童クラブ・PTA・子ども会など

地域への挨拶

開設場所の町内会、学校、民生委員、児童委員などに挨拶をして活動への理解を得て、ご意見を聞きます。

回数

月 1～2 回が多い（資金やボランティア人数を考慮して）
※定期的に開催することで地域に定着し、子どもたちにとっても居場所だと感じられるようになります



STEP3 いよいよオープン

開催に向けて具体的な計画を立てていきます

企画を考えるⅡ (具体的に)

いつ、どこで、いくらで、どうやって

開催時間

- ・平日は 17 時～20 時前後
- ・週末は 11 時～14 時前後 (2～3 時間の開催が多い)

定員

- ・10 人～30 人 (調理場の設備と食事場所の席数による)

申し込み方法

- A 申し込み制
 - ・食数がわかり無駄がない
 - ※申込時には保護者の連絡先確認
 - ※参加のハードルが上がる可能性もあり
- B 申し込み制+当日参加 OK
- C 当日参加

参加費

- 各団体の考え方により様々です
- A 無料
 - B 有料 子ども無料 大人 100 円～300 円 など
 - ※協賛金・協力金として大人からのみ
 - ※場合により親子料金・高齢者割引の設定など

予算の確保

- 必要経費：場所代・食材費・光熱費・チラシ代・**保険料 (安全・安心のために)**
- ・町内会で予算を組んでもらう ・助成金・補助金を調べる
 - ・寄附金や食材等寄付を募る (地域の企業・農家・商店・フードバンクなど)
 - ・賛助会員を募る
 - ・募金箱の設置
 - ・ホームページや SNS で告知

チラシ作製

- ◎子どもたちが「行きたい!」と思うように絵や写真をいれましょう。
- ◎開催日時は目立つようにしましょう。

タイトル (子ども食堂の名称)・企画案内 (簡単に)・日時・メニュー (決まっている場合)・アレルギー対応の有無・会場 (わかりやすい地図)
参加費・定員・対象・問い合わせ先・締め切り日 (事前申し込みの場合)・運営団体名
その他 (ボランティア募集告知・食材提供の募集告知)

※チラシの例は P12 にあります

チラシの配布

- ・学校や子どもに関わる公的機関・スーパーなど
- ・町内会の回覧板
- ・SNS・ブログ・ホームページ
- ・口コミ (子どもや親が友人を連れてくるようになる)

ボランティアの募集

スタッフの体制の例

受付担当：1～2人

調理担当：2～4人 安全衛生管理ができるリーダーがいることが望ましい
(食品衛生責任者など)

配膳担当：3～4人 食事の様子を見守り適度な声掛けや会話をする

※子どもたちと年齢に近い中高校生・大学生ボランティアは子どもたちと
打ち解けやすく悩みなどの相談をしやすいので積極的にお誘いしましょう

「ボランティア募集チラシ」を配布

- ・市役所・役場の「子ども」「福祉」を担当している部署・地域の社会福祉協議会・学校・保育園・幼稚園・町内会・公民館・児童館・学童クラブ・PTA・子ども会・民生委員児童委員など
- ・地域の信頼できる方に紹介いただく
- ・スタッフの知り合いに声をかける
- ・SNSやホームページで募集

メニュー

◎長続きするようにあまり凝ったものではなく、子どもたちが喜ぶ簡単で
美味しい料理

(毎回、中身やトッピングを変えてカレーにしているところもあります
汁物は調整がききます)

◎子どもたちのリクエストも聞いてみましょう

食事以外のプログラム

- ◎参加者同士やボランティアと自由に遊ぶ
- ◎宿題や勉強を教えてもらう
- ◎地域の方々の「得意」を提供していただく
(読み聞かせ・昔遊び・手品・工作・手芸・演奏など)

スタッフの役割と運営のポイント

- ◇ 事前準備と当日の内容が円滑に進むように配慮する
- ◇ 緊急時やトラブルの対応
- ◇ 必要に応じて子どもの保護者との連絡
- ◇ ボランティアに対するアドバイスやサポート
- ◇ 参加者情報の管理に気を付ける
(参加者の情報が記載された書類は適切に管理し、居場所活動以外では使用しないこと)
- ◇ 写真の撮影、使用(ホームページ、印刷物への掲載など)については子どもと保護者から
同意を得ること
- ◇ 私的な個人情報(電話番号、メールアドレスなど)のやり取りや私物カメラなどでの
撮影・録音はしない
- ◇ 子どもの課題などの情報は共有し見守り、必要に応じて専門機関へ繋ぐ



開催日当日

当日の流れの例

15:00 スタッフ集合
 15:05 打ち合わせ（メニューや役割分担など）
 15:30 調理開始
 16:30 受付開始
 17:30 配膳・食事
 18:15 遊び・勉強 片付け
 19:00 終了
 19:30 片付け終了・スタッフ解散

会場づくり

看板の設置（手書きでも OK）
 チラシ・ポスター・のぼり旗など
 手洗い場、トイレの位置表示

受付

受付名簿・参加者名札（スタッフ・参加者）・文房具・釣銭
 問い合わせ用の電話
 必要に応じて：アンケート・記録用カメラ・食券・募金箱
 次回案内チラシ・その他情報チラシ

◎咳など健康状態のチェックをして感染の拡大を防ぎましょう。
 ◎参加者には手洗い・うがいをお願いしましょう。

その他準備するもの

食材・調理関連用品
 救急セット
 衛生グッズ（除菌・手洗用品など）

当日の様子を口外したり、無断でインターネットに公開したりすると
 トラブルに繋がります。
 本人や保護者の了解なく写真撮影したり、録音したりはしないように
 しましょう。



STEP4 次回開催までに

今回の振り返りをして、次回開催に向けての
 準備をしましょう

終了したら

できるだけ早く「振り返り」をしましょう

当日の参加人数や様子、収支などを記録しましょう。
 良かったことや、課題・問題などを出し合いましょう。

チラシや SNS など報告を行い、協力して頂いた方々へ
 お礼を伝え、次回に向けた準備を始めます。

次回開催準備

今回の結果を活かし、次回の計画を立てましょう



安心・安全のために

～ 食の安心・安全 ～

家庭でできる 食中毒予防の6つのポイント

point 1

食品の購入



point 2

家庭での保存



point 3

下準備



point 4

調理



point 5

食事



point 6

残った食品



食中毒予防の3原則

食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」



厚生労働省



衛生管理のチェックリスト

項目	
調理前に行うこと	
1	調理施設は清掃や整理整頓を行いましたか？
2	トイレは清掃、消毒を行いましたか？
3	調理担当者は、下痢・嘔吐の症状があるなど体調不良ではありませんか？また、手指の傷などはありませんか？
4	エプロンや三角巾、必要に応じてマスクなど、清潔な作業着を身につけましたか？
5	手洗い、消毒を行いましたか？また、子どもが調理に参加する場合は、手洗い、消毒を徹底させましたか？
6	原材料は、仕入れ時に鮮度、賞味期限等を確認し、1回で使い切れる量を仕入れましたか？
7	献立や食材の仕入れ先・仕入れ時間の記録（レシートなど）は保管しましたか？
8	仕入れた食品は冷蔵庫や冷凍庫で保管していますか（冷えていないなどの温度の異常はありませんか）？また、生肉や鮮魚介類などの食品は他の食品を汚染しないよう、冷蔵庫の最下段に区別して保管しましたか？
9	お年寄り、幼児、妊婦などの抵抗力が弱い方が食べる場合、メニューに生ものは入っていませんか？
調理中に行うこと	
10	魚介類、野菜・果物は流水で良く洗いましたか？
11	別の原材料を調理する場合などは、手洗い、消毒を行いましたか？また、手洗いの際、調理器具についても、洗浄剤で洗浄してから使いましたか？
12	食品（特に肉類）は、中心部までよく加熱（中心温度75℃で1分間以上）しましたか？
13	生の食材を扱う調理器具と加熱済みの食品に使用する調理器具は専用のものを使用しましたか？専用のものがない場合は、よく洗浄剤で洗浄してから、使いましたか？
調理が終わった後に確認すること	
14	調理後は、時間を置かず提供しましたか？

目立つところに貼って、確認しましょう！！





食の安全関連リンク集

衛生管理について

- ◆家庭でできる食中毒予防の6つのポイント
<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/point0709.pdf>
- ◆できていますか？ 衛生的な手洗い
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzanbu/0000097251.pdf>
- ◆冬は特にご注意！ ノロウイルスによる食中毒
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzanbu/0000182906.pdf>
- ◆ノロウイルスに関するQ & A
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html
- ◆HACCP の考え方に基づく衛生管理のための手引書（小規模な一般飲食店事業者向け）
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzanbu/0000179542.pdf>
- ◆食物アレルギーについて学校給食における食物アレルギー対応について
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/syokuiku/1355536.htm
- ◆外食等におけるアレルギー情報の提供の在り方検討会中間報告（平成27年4月1日一部改定）
http://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/other/review_meeting_004/20

誤嚥・窒息事故について

- ◆消費者庁プレスリリース
「食品による子供の窒息事故に御注意ください！ 6歳以下の子供の窒息死事故が多数発生しています」
http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/170315kouhyou_1.pdf

食品衛生責任者養成講習会について

- ・受講料 10,000円 1日間の講習
(お近くの保健所、又は各地域の食品衛生協会へお尋ねください)

平成30年度子どもの居場所づくり大作戦（研修会）の資料がありますのでご希望の方はお問い合わせ下さい

- ・子ども食堂における食中毒について
- ・野菜を安全に美味しく食べるために
- ・子どもにとって食事とは ～食の大切さを伝えよう～「食べること」は「生きること」

保険について

社会福祉協議会や民間の保険会社の保険があります。
活動内容や予算により選びましょう

社会福祉協議会の場合の例

加入申込人（加入対象者）（ご加入いただける方）

社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体^(※)

(※)登録されている団体とは、社会福祉法人、NPO法人、社団法人、財団法人、学校法人、慈善法人、地方公共団体、その他地域福祉活動の推進に取り組む団体です。なお、登録の方法は最寄りの社会福祉協議会にお問い合わせください。

(※)営利企業（株式会社・有限会社等）が実施主体である行事は補償の対象外としていますが、企業内の有志の方々の自発的な活動による行事は、補償の対象となります。企業内有志の方々の自発的な活動による行事の場合は、グループの代表者を加入申込人としてください。

被保険者（保険の補償を受けられる方）

ケガの補償 ……行事参加者（主催者（個人）を含みます。）

賠償責任の補償 ……行事主催者および共催者（参加者の実習を伴う行事の場合、行事参加者個人の実習中の損害賠償責任も補償します。）

対象となる行事

地域福祉活動^(※)やボランティア活動の一環として日本国内で行われる各種行事

(※)地域福祉活動とは、地域住民や関係団体、ボランティア、当事者などが主体的に参加し、地域社会における福祉の問題に対し、また地域の福祉を高めるために取り組む活動です。

※行政が主催する行事については、社会福祉協議会が共催・後援などの関連がないと対象になりません。

※学校からの加入申込みの場合、先生、生徒を対象とした学校管理下（クラブ活動・課外指導申などを含みます。）にある行事は対象になりません。

※不特定多数の参加者が見込まれるために参加者か否かを特定できない行事は対象になりません。

例)バレーボールにおいて沿道で観戦する不特定の方を対象とするような場合

ただし、バレーボールのスタッフ、参加者などあらかじめ特定できる方のみを対象とする場合は、このかぎりではありません。

※グループや団体の構成員が行う組織活動（総会など）および親睦が目的のレクリエーション行事は対象になりません。

補償期間（保険期間）

行事開催期間（加入手続完了日の翌日午前0時以降の行事開催日から補償されます。）

補償金額（保険金額）

Aプラン・Bプラン・Cプラン共通（Aプラン・Cプランは熱中症・危険補償特約セット、団体割引15%）

保険料（1名あたり）

Aプラン（宿泊を伴わない行事）、Bプラン（宿泊を伴う行事）、Cプラン（宿泊を伴わないかつ参加者が事前に特定できない行事）の3プランがあります。

	保険金の種類		補償内容	
ケガの補償	死亡保険金		400万円 ^(※1)	
	後遺障害保険金		400万円（限度額）	
	入院保険金日額		3,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	35,000円	
		外来の手術	17,500円	
賠償責任	通院保険金日額		2,200円	
	対人事故		1名・1事故 2億円（限度額） ^(※2)	
	対物事故		1事故 1,000万円（限度額） ^(※4)	

○A・Bプランは行事開催地への往復途上のケガも補償の対象となります。Cプランは対象となりません。賠償責任の補償は主催者責任が問われた場合のみ往復途上の事故も対象となります。

○登録研修機関がたんの吸引や経管栄養の実地研修を行った際の事故による損害賠償責任については、研修主催者はもちろん、研修参加者も補償の対象となります。

(※1)すでに後遺障害保険金をお支払いしている場合は、その金額を差し引いてお支払いします。

(※2)Aプランにおける区分は、開催する行事の内容によって異なりますので行事区分表をご覧ください。Cプランは行事区分表「A1行事」のみ対象です。

(※3)Bプランの行事で上記以外の日種につきましては、別途お問い合わせください。

(※4)賠償責任の補償の限度額は、補償の対象となるリスクの種類ごとに適用されます。

<食の安全・安心の万が一に備えて> 生産物賠償責任保険

- ・民間保険会社などにあります。
- ・事業活動の結果により発生した損害を賠償するものです。例えば食中毒や配膳時に火傷を負わせた場合などに補償が受けられます。

参考資料

参加者の個人情報保護にも気を配りましょう スタッフ・ボランティア誓約書（例）

誓約書

〇〇〇こども食堂

- 1.言葉遣いや振る舞いについては、子どもの人格を軽視することのないように御配慮下さい。
特に、何故食べにきたのか、など聞かず子どもを受け入れる体制で接していただきたいです。
子ども達に体験してもらうため、こうした方がいい、と強要しない。
ただ、一緒に作って、一緒に食べる大切さを大事にしていきたいと思っています。
- 2.ボランティア活動中に知り得た、子どものプライバシー情報に関しましては、
決して外部に洩らさないよう、ご家族にも守秘義務の徹底をお願いいたします。
- 3.個人情報には細心の注意を払い、個人情報保護法の規定範囲を超えた利用をしないこと。
以上、上記の件、承知いたしました。

平成 年 月 日

住 所

氏 名

参加者受付用紙（例）



インクルこども食堂 入店カード

本日のご来店ありがとうございます！

いただいた個人情報は、インクルこども食堂の運営以外には使用致しません。
よりよい運営のためにご理解をいただき、ご記入をお願い致します。

お名前	性別	年齢	食物アレルギー	写真撮影	入店
				否 ・ 顔以外 可	新 ・ 再
				否 ・ 顔以外 可	新 ・ 再
				否 ・ 顔以外 可	新 ・ 再
				否 ・ 顔以外 可	新 ・ 再
				否 ・ 顔以外 可	新 ・ 再

◇ 住所 _____ 電話 (_____)

※この活動には保険が適用されております。

緊急時に備えて緊急連絡先のリストを作っておきましょう

緊急連絡先リスト（例）

緊急時の連絡先リスト

	名称	電話・FAX	所在地	メールアドレス
救急車		119		
医療機関				
地域の保健所				
地域の小学校				

緊急時に備え、
 ・事前に関係する連絡先確認し、記載しましょう！
 ・また、目立つ場所に貼り、緊急時にすぐに連絡できるようにしましょう！



チラシ（例）

★メニュー★
（限定30食）
 ☆**照り焼きチキン**☆
みど汁、季節の野菜、デザート

むつみ 子供食堂

◆日時: 3月23日(土)
 午後5時 はじまり

◆場所: むつみ館
(三区 マリンサイドスパたねいちさまよこ)

◆料金: 子供...無料 (0~18歳)
 大人 ...300円 (協賛費として)

◆午後7時 食堂おわり

むつみ子供食堂とは？
 子どもが一人でも安心して
 来られる家が来てほしい
 食堂です。

注意！
 アレルギーには対応し
 ておりません。

★★★宿題、本、マンガ、おも
 ちゃなど持ってきていいよ。
 好きなことをして過ごしてね★

むつみ子供食堂
 [連絡先] 090-9358-9300 ※むつみ子供食堂は、月1回のオープンです

子どもの居場所ネットワークいわて 会員募集チラシ

岩手県子どもの居場所ネットワーク形成支援事業

子どもの居場所 ネットワークいわて

会員募集

正会員・賛助会員

「子どもの居場所ネットワークいわて」は、県内各地域で子どもの居場所の輪を広げていくことを目的として官民共働で設立されました。

すでに活動している団体、又はこれから始めようとしている個人・団体の正会員、応援いただける賛助会員を募集しております。



情報をお届け

こども食堂等子どもの居場所についての情報をいち早くお届け
（内閣府・厚生労働省・文部科学省・農林水産省・岩手の活動・全国こども食堂ネットワークなど）



助成・寄付などのマッチング

企業・団体からの助成・寄付の提供やマッチングの対象団体となります
（今年度の例：アサヒ飲料から活動助成金・冷蔵庫他）



情報の発信

子どもの居場所ネットワークホームページ等で各団体の情報発信をします



制服・学用品などの提供

制服・学用品などのリサイクル品・新品の提供
（中学・高校の制服と体操着・柔道着等）



研修会でスキルアップ

ネットワーク主催研修会などに参加して運営のスキルアップ！！

会員同士の交流

ネットワーク主催の情報交換会への参加やメーリングリストでの情報交換などなど！



立ち上げ・運営のサポート

子ども食堂等子どもの居場所の立ち上げと継続のためのサポートがあります

⑩わんこきょうだい

子どもの居場所ネットワークいわて事務局 （NPO 法人インクルいわて内）

TEL 080-3339-1238 / FAX 019-909-0619

メール info@kodomo-net-iwate.jp ホームページ <http://kodomo-net-iwate.jp>

担当：川守田・辻 本

子どもの居場所づくりネットワークいわて 参加団体紹介 (2019年3月現在 あいうえお順)

①開催頻度 ②場所 ③対象 ④料金 ⑤団体紹介 ⑥連絡先

インクルこども食堂 (盛岡市)

- ①: 毎月3~4回 (土日開催) シャイン食堂・学生食堂・すてーしょん
- ②: 盛岡市材木町3-5 よ市通り・アイーナ調理実習室など
- ③: どなたでも (すてーしょんはひとり親家族を中心に)
- ④: 無料
- ⑤: ・様々な体験を通して子どもの豊かな人生への基盤づくり
・誰もが地域で支えあうしくみづくりと困難を抱えた親と子どもの課題解決プログラムの実施拠点
- ⑥: TEL 080-9639-0741
Email inclu.yokudou@gmail.com



縄子供食堂 (平泉町)

- ①: 月1回 (毎月第3木曜日16:00~21:00)
- ②: 平泉の「縄」という食堂
(岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山12-3)
- ③: 親子 (子どもだけでも可)
- ④: 子ども (高校生まで) 200円 大人400円
- ⑤: 平泉 縄 子供食堂のスタッフが皆さんをお待ちしております!
- ⑥: 090-2360-6106 (千葉真人)

おおつち子ども食堂 (大槌町)

- ①: 毎月1回 土曜日 10時~14時
- ②: 地域共生ホームおまれや
大槌町大ケ口2丁目9-26
- ③: 子ども (中高生可)
- ④: 子ども 無料 大人 300円
- ⑤: 家庭や学校とはちがう、もうひとつの居場所。子どもたちだけでなく、お一人暮らしのお年寄り、つい外食してしまいがちな若者も、幅広くいろいろな人と交流して、おいしいご飯をみんなで食べる。そんな場所に、いらしてみませんか。
- ⑥: 0193-55-4495



おひさまキッチン (盛岡市)

- ①: 月1回 (毎月第4土曜日11:00~14:00)
(但し学校行事等と重なるときは前後に変更)
- ②: 東松園2・3丁目町内会ふれあい館
- ③: 東松園小学校区児童生徒、地域住民など
- ④: 子ども無料 大人200円
- ⑤: ・食事を通して地域で子どもを見守り育てる垣根のない居場所
・食堂をきっかけに様々な世代がつながり、あたたかい地域づくり
・遊びや勉強を通じて子どもたちが地域の中で大事にされほっとできる食堂づくりをめざします
- ⑥: 019-662-1127 (武田) 019-662-4519 (鈴木)



かまいし つながり食堂 (釜石市)

- ①: 不定期に開催
- ②: カリタス釜石
釜石市大只越町2-4-4
- ③: 釜石地域の方どなたでも
- ④: 子ども 無料 大人 無料
- ⑤: 地域ボランティア団体と協力し、世代間の交流や食事のマナーなどが自然に身につくよう配慮し開催しています。
- ⑥: 0193-27-9030
メール kamaishi311@carifas-kamaishi.com



ここかお食堂 (矢巾町)

- ①: 毎月第3日曜日 (行事等で第4日曜日の時もあります)
- ②: 矢巾町さわやかハウスふれあいルーム
(部屋が変更になることもあります)
- ③: どなたでも (主にシングルマザー、シングルファザーの親子)
中学生は子どもだけの参加もOK
- ④: 協力金として 大人300円
- ⑤: 一生懸命に日々頑張っているお母さん、お父さんにほっこりとゆっくりとした時間と心を…と思いつつスタートしました。ここにおいで・ここから夢を実現しようなどの気持ちをこめた「ここかお」シングル親に問わず、子育てに一生懸命な人、一人で食事をしていない人、おばあちゃんの手料理料理と和風カフェで足を投げ出してお喋り情報交換の居場所作りをしています。11時~15時まで自由な時間です。
- ⑥: 矢巾町母子寫経福祉協会
TEL: 019-611-2840 FAX: 019-697-8967
Email: yshakyo2840@able.ocn.ne.jp



こなひー会 (大槌町)

- ①: 毎月1回 土曜日 18時~20時
- ②: 地域共生ホームおまれや
大槌町大ケ口2丁目9-26
- ③: 主に大槌町の方
- ④: 子ども 無料 大人 500円
- ⑤: 家から外に出たいけど、どこに行けばいいかを悩む子どもやわかもの、かぞくが来て、いっしょに夕食を食べる会です。お金はいりません。
- ⑥: 0193-55-4495
メール ofsuchi-fec@oukyou.or.jp

富古市社会福祉協議会
しおかぜキッチン (宮古市)

- ①: 毎月第3土曜日 16:00~20:00
- ②: 宮古市内の公民館 (主に千徳公民館)
- ③: ひとり親家庭等
- ④: 無料
- ⑤: 「しおかぜキッチン」は特定非営利活動法人JENの協力により平成28年12月からスタートしました。キッチンは、参加者がリラックスできる、楽しめる、学べる、相談できること等を大切にしています。また、参加を通じて生活の自立に向けてことが出来るよう様々な工夫をしています。
- ⑥: 0193-65-7046 (担当: 大槌・有藤)



子どもの居場所づくりネットワークいわて 参加団体紹介 (2019年3月現在 あいうえお順)

①開催頻度 ②場所 ③対象 ④料金 ⑤団体紹介 ⑥連絡先

こども食堂せいなん (盛岡市)

- ①: 月2回 (火曜日) 15:00~20:00
- ②: 盛岡みなみ教会 盛岡市本宮4-25-16
- ③: 主に本宮小、向中野小、大宮中または本宮町内近隣とその知人たち
- ④: 子ども 100円 大人300円
- ⑤: 震災を機に、普段からの地域住民同士の交わりの大切さに気づき、大人と子どもが食事を通じて温かい時間を過ごすことを目指しています。
- ⑥: 019-636-4137

たかたゆめキッチン (陸前高田市)

- ①: 毎月第3木曜日 (変更有り) 17:00~20:00
- ②: 陸前高田レインボーハウス (陸前高田市高田町字鳴石112-7)
- ③: 陸前高田市内の子育て世帯 (子ども18歳位まで)
- ④: 子ども 0円 おとな 300円
- ⑤: みんなで楽しく遊んでモリモリ食べよう! (子どもの安心安全の居場所、子育て世帯の孤立防止、地域で子どもを見守り育むネットワークづくり)
- ⑥: メール child.pecf311.org
Facebook facebook.com/takafayumekitchen/

めくまる食堂 (花巻市)

- ①: 毎月第2・4火曜日 15:30~19:30
- ②: 花巻市花巻町11-42 (花巻市社会福祉協議会サテライトスペース)
- ③: 花巻市内の小中学生
- ④: 無料 (夕食あり)
- ⑤: こどもたちが気軽に集まって、手作りのごはんを一緒に食べたり遊んだり、宿題をしたり、家庭的な雰囲気の中で、こどもが安心して過ごすことが出来る居場所づくりをしています。
- ⑥: めくまる食堂事務局 (株) ウノー・インダストリー 0198-24-0766

フキテショウ文庫 (盛岡市)

- ①: 年中無休 9:00~17:00
- ②: 盛岡市 中ノ橋通り1丁目8-6
- ③: 特に定めていないが暮らしの課題を抱えている方を中心に
- ④: 無料
- ⑤: 中ノ橋通り1丁目にある通所介護施設「フキテショウ文庫」1階は図書館のように本がずらりと並び、誰でも利用できる共有スペースとなっています
- ⑥: 019-624-2220

地域まるまる食堂 (北上市)

- ①: 毎月1回 土曜日 10:30~14:00
- ②: 北上市大通り1-3-1 (おでんせうらぐらうふ3階)
- ③: 北上杜協主催学習会参加者と保護者・地域の高齢者サロン参加者など
- ④: 子ども: 無料 大人: 100円
- ⑤:
- ⑥: 電話 0197-72-6074
メール kurashijiritsu@gol.com

みだけしこども食堂 (盛岡市)

- ①: 月1~2回 (日曜日)
- ②: 青柳旅館
- ③: どなたでも
- ④: 子ども100円 大人500円 (バイキング形式です)
- ⑤: 貧困による子ども支援・居場所づくりをしています。食事支援だけでなく、楽しい場所、学びの場として、地域の大人たちとの交流にもなれたら、地域の活性化にも役立ちたいと考えています。
- ⑥: 090-8920-3898 (世話人 矢野々陵子)

むつみ食堂 (洋野町)

- ①: 月1回 (土曜日) 17:00~19:00
- ②: 洋野町むつみ館
- ③: どなたでも
- ④: 子ども無料 大人300円
- ⑤: 近所の仲間が集まりました。月に一度、適度に緊張することが刺激にもなり、みんなで楽しんでやっています。
- ⑥: 090-9358-9300

ママごはんクラブ りんご子ども食堂 (盛岡市)

- ①: 随時 (長期休みが中心)
- ②: 下小路中学校区公共施設など
- ③: 3歳~中学生の親・子
- ④: 子ども 0円~100円
- ⑤: リんご子ども食堂は地域の子どもたちに温かいママの味を届けたいというちょっと先輩ママたちの集まりであるママごはんクラブのメンバーの思いから始まった活動です。温かい雰囲気の中での食育を通じ、子どもたちの笑顔と健やかな成長を願いどなたでも気軽に参加できる場づくりを目指していきたいと考えています。
- ⑥: 連絡先 019-601-7370 ママごはんクラブ 富岡

子どもの居場所づくりネットワークいわて 参加団体紹介（2019年3月現在 あいうえお順）

①開催頻度 ②場所 ③対象 ④料金 ⑤団体紹介 ⑥連絡先

特定非営利活動法人もりあかユースポート

子ども地域よりあい広場 わっこの家（盛岡市）

①：わっこ食堂 不定期月一回催 11:00～15:00
 居場所 毎週火曜～土曜 13:00～18:00
 学習支援 毎週水曜日 15:00～20:00

②：盛岡市青山3丁目29-4
 ③：小学生、中学生、高校生、及び 地域の方
 ④：無料
 ⑤：特定非営利活動法人もりあかユースポート
 ニート・ひきこもり等の若者の自立・就労支援を中心に
 ⑥：＜わっこの家＞
 〒020-0133 盛岡市青山3丁目29-4 TEL 019-681-1026 FAX 019-681-1027
 ＜もりあかユースポート＞
 〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通16-15 緑科衛生堂ビル3階 TEL 019-625-8460 FAX 019-625-8461
 Email morioka-youthport.jp Facebook <https://www.facebook.com/moriokayouthport/>

フレアーズ

おむすび村食堂（久慈市）
 代表/ 森 千賀子 TEL090-5182-5077
 （みんなでつくろうおむすび村有志）

ひまわり（釜石市）
 代表/ 川崎 郁恵 TEL080-3195-2083
 （釜石母子寡婦福祉協会）

非公開で開催

特定非営利活動法人いなほ
 代表/ 佐藤昌幸 TEL019-909-0180

開催準備中

金ケ崎町社会福祉協議会
 TEL0197-44-6060

岩手県の子どもに関わる相談窓口

相談機関	所在地	相談種類	相談電話番号
岩手県福祉総合相談センター (児童相談課)	盛岡市	児童の養護、育成、障がい相談等、児童や家庭に関する相談	019-629-9604
岩手県福祉総合相談センター (女性相談課)	盛岡市	女性相談	019-629-9610
岩手県福祉総合相談センター (子ども・家庭テレフォン)	盛岡市	しつけ、虐待等、子どもに関する電話相談	019-652-4152
岩手県一関児童相談所	一関市	児童の養護、育成、障がい相談等、児童や家庭に関する相談	0191-21-0560
岩手県宮古児童相談所	宮古市	児童の養護、育成、障がい相談等、児童や家庭に関する相談	0193-62-4059
子育てサポートセンター	盛岡市	子育てに関する悩みや相談	019-606-1764
岩手県生涯学習推進センター (すこやかダイヤル)	花巻市	子育てに関する悩みや相談	0198-27-2134
岩手県立総合教育センター (ふれあい電話)	花巻市	学校生活に関する教育相談	0198-27-2331
岩手県教育委員会 (コスモスダイヤル)	花巻市	発達に遅れやつまずきのある子どもに関する相談	0198-27-2473
岩手県医師会 (子ども救急相談)	盛岡市	夜間における子どもの病気の対処や、応急処置などの相談	019-605-9000
児童相談所全国共通ダイヤル	－	児童虐待	いちはやく 189



子どもの居場所づくり
サポートブック

子どもの居場所ネットワークいわて

TEL 080-3339-1238 / FAX 019-909-0619

メール info@kodomo-net-iwate.jp ホームページ <http://kodomo-net-iwate.jp>